

# トップエンドで先住民の文化を体験する



## 7日間の旅行日程

カカドウのアヤル(Ayala)先住民ツアー

### トップ10

1. アボリジニのブッシュ・タッカーで、ブッシュ・タッカーを使った朝食を注文し、ギャラリーを見て回る
2. ノーザンテリトリー博物美術館 (Museum and Art Gallery of the Northern Territory) でダーウィンの先住民のアートトレイルを探訪する
3. プダクル先住民文化ツアー (Pudakul Aboriginal Cultural Tours) で先住民の地にいることを実感する
4. ティウイ諸島に行って、ティウイのアートや文化にふれるツアーに参加する
5. 世界遺産に登録されたカカドウ国立公園の古代ロックアート遺跡を探索する
6. イエローウォーター・ビラボンクルーズで、朝日の中でワニや鳥類を見つける
7. ニトミルク渓谷をジャオワン族のガイドと一緒に歩き、物語を肌で感じる
8. キャサリンのトップ・ディジュ文化的体験&アートギャラリー (Top Didj Cultural Experience and Art Gallery) でストーリーを聞く
9. カカドウ国立公園とニトミルク国立公園のカルチャーセンターを訪問する
10. トップエンドにある先住民のアートギャラリーで、倫理的に調達されたアート作品を購入する

### 1日目

ララキアの熱帯都市、ダーウィンへようこそ。朝は、中心業務地区 (CBD) のベネット・ストリート (Bennett Street) のトップエンドビジター情報センターの向かいにあるアボリジニのブッシュ・タッカーでスタートです。ここでは、ブッシュ・タッカーを取り入れた朝食や、コーヒーのテイクアウトを試すことができます。隣のギャラリーで、最新の展覧会をご覧ください。

次は、ノーザンテリトリー博物美術館 (Museum and Art Gallery of the Northern Territory) を訪れます。毎年8月上旬から1月中旬にかけて開催される、オーストラリア各地の先住民アーティストによるテルストラ全国先住民およびトレス海峡諸島民展示会 (Telstra National Aboriginal and Torres Strait Islander exhibition) は必見です。ランチタイムには、博物館の敷地内にあり、ハーバーを見渡すソルトウォーター@バンディラ (Saltwater@Bundilla) がおすすめです。

エシカルアートの鑑賞や購入をお考えですか？ 午後アートの旅を続け、パラップのアウトステーション・ギャラリーやスミス・ストリート・モールのリードバック先住民ギャラリーなど、先住民アートコードに加盟しているギャラリーを訪れましょう。



オーストラリア - ノーザンテリトリー



@NTAustralia



@NT\_Australia

northernterritory.com をご覧ください  
#NTAustralia を付けて旅行写真をシェア

### 2日目

早起きして、ティウイ諸島でティウイの文化ツアーを十分に楽しめるよう準備しましょう。バサースト島の芸術と文化の歴史について学ぶために、シーリンク (SeaLink)、AATキングス (AAT Kings)、ターンティピ・ブッシュ・キャンプ (Tarnitipi Bush Camp) に予約しておきます。

島に足を踏み入れたら、先住民による歓迎「ウェルカム・トゥ・カントリー」に参加し、コミュニティ・アートセンターを訪れて、そこで作業をしているアーティストたちと会うことができます。

ティウイ諸島は、オーストラリアンフットボールとコミュニティの祭典として、毎年3月に開催されるティウイ諸島フットボールグランド・ファイナル&アートセール (Tiwi Islands Football Grand Final and Art Sale) で知られています。ティウイ諸島を訪れるには、ダーウィンからの日帰りツアーを予約するのがベストです。



上: カカドウ・ウピアのロックアート  
左: ニトミルク渓谷ツアー  
右: ティウイ諸島フットボールグランド・ファイナル&アートセール



### 3日目

ダーウィンでレンタカーを借りるか、自家用車で、市内から約250km離れたカカドゥ国立公園までドライブに出かけましょう。出発前には十分な水を用意し、ガソリンを満タンにしておくこと。カカドゥのピニンやムングイの土地を訪れるには公園パスが必要です。

アーネム・ハイウェイ (Arnhem Highway) での最初の目的地は、ダーウィンから1時間弱のところにあるプダクル (Pudakul) の先住民文化ツアーです。プッシュ・タッカーからバスケット編みまで、伝統的な技術を案内してくれるリミルガンやウルナの土地の伝統的な所有者や管理者から学びながら、敷地内を歩きます。

カカドゥの入り口を過ぎ、ボワリ (Bowali) ビジターセンターで公園内の様子や道路状況などの最新情報を確認します。次はジャビル・タウンシップに向かい、メルキュール・カカドゥ・クロコダイルホテル (Mercure Kakadu Crocodile Hotel) の道路の向かい側にあるマラウディギャラリー (Marrawuddi Gallery) を訪ねます。このギャラリーはカカドゥやウェスト・アーネム (West Arnhem) のアーティストたちの拠点であり、倫理的に生産された作品を購入することができる先住民アートコードに名を連ねています。

ジャビルの宿泊施設にチェックインしたら、ウピアヘッドドライブし、夕日を楽しみます。世界でも有数のロックアート・ギャラリーを歩くために、丈夫な靴を履き、鑑賞に十分な時間を確保しておきましょう。展望台で、見渡す限り広がるナダブ氾濫原の美しい色彩を堪能した後、車に乗り込み、ジャビルに戻って夜を迎えます。



上:ダーウィン地域のプダクル (Pudakul) 先住民文化ツアー  
上:キャサリン地域のトップ・ディジュ文化的体験

### 4日目

イベッカ・カカドゥ・ロックアートツアーズ (Yibekka Kakadu Rock Art Tours) の1時間半のガイド付きツアーで、Burrungkuy (ノーランジー) のロックアートシェルターを歩き、2万年以上前の絵画を堪能します。カカドゥのロックアートは、地球上のあらゆる集団の中で最も長い歴史的記録の一つとされています。

ツアー終了後、ジャビルに戻って昼食をとり、アヤル先住民文化ツアー (Ayal Aboriginal Cultural Tour) での午後のアドベンチャーに備えましょう。エアコン付きの4WDでガバルグ・ビラボン (Gabalgu Billabong) やサウス・アリゲーター・マングローブの森へ向かいます。ツアーにはアフタヌーンティーと夜の宿泊施設への送迎が含まれています。

### 5日目

早起きは三文の徳。カカドゥでの日の出のヌグラングジュバ (原住民名: Ngurrungurrudjba) / イエローウォーター・ビラボン・クルーズでは、この上なく壮大な眺めを堪能できます。この地域に生息する野生生物の伝統的な名前を学び、国立公園を住处とするワニを間近に見ることができます。クルーズ終了後、チェックアウトしてキャサリンまで3時間ドライブしたら、2泊する宿泊施設にチェックインします。

パフォーマンス・プロジェクトや地域の展示、先住民のアートを紹介するコミュニティの文化スペース、ゴディマイン・イヤード・リバーズ・アート&カルチャーセンター (Godinymayin Yijard Rivers Arts and Culture Centre) を訪れて、この町について理解を深めましょう。センター内には、ビジターが楽しめるカフェも併設されています。午後は、ニトミルク渓谷のバルウェイ展望地 (Baruwei Lookout) でジャオワン族の土地に沈む夕日を眺めたり、ゴージ・ロード (Gorge Road) にあるレストラン「クンビジー (Kumbidjee)」でディナーを楽しんだりできます。

### 6日目

一日の始まりには、ニトミルク渓谷の手前のゴージ・ロード (Gorge Road) にあるトップ・ディジュ文化ツアー&アート・ギャラリー (Top Didj Cultural Tours and Art Gallery) を訪ねます。トップエンドの先住民アーティスト、Manuelから直接話を聞くことができる午前中の2時間半のツアーは、事前に予約しておきましょう。次に、ニトミルク渓谷にあるニトミルク・ビジターセンターで、午後の体験に備えます。

ニトミルク・ツアーズ古代ガラー・リバー・サファリ (Nitmiluk Tours Ancient Garlarr River Safari) では、13の渓谷の奥深くへと進み、保存状態の良いロックアートギャラリーを訪れ、伝統的な所有者からジャオワン族のストーリーを聞きます。太陽が沈み始め、渓谷の壁の色が夕方へと変化していく午後を、存分に楽しんでください。

### 7日目

トップエンドや周辺で1週間過ごしたら、ララクシア (Larrakia) の地に戻る時間です。町に到着したら、足で砂を感じながら歩けるバンディラ・ビーチ (Bundilla Beach) で、この地に沈む夕日を眺め、リラックスしながらこの旅を振り返りましょう。市内から車で5分ほどの場所にあるこのエリアには、サンセットを楽しむことができるたくさんのレストランがあります。

[northernterritory.com](http://northernterritory.com) をご覧ください  
#NTAustralia を付けて旅行写真をシェア

#### ビジターのプロトコルと許可証

NTを訪れる際は、必要な許可証や国立公園パス、走行する地域に応じた十分なガソリンや適切な修理工具を必ず準備し、訪れる地には敬意を表してください。文化ツアーを予約する場合、許可証はチケットに含まれています。事前に旅行会社にご確認ください。

#### 先住民の方々に敬意を表して

私たちは、ノーザンテリトリーの先住民に敬意を表し、文化の継続、土地、水、国とのつながりを認識しています。私たちは、過去、現在、そして未来の長老たちに敬意を表します。